

子育て世帯向け住宅への改修事例



今回は、墨田区内の空き家を活用し、子育て世帯向けに改修した事例を紹介いたします。

～空き家となった2階建て長屋を子育て世帯向け住宅へ改修～

墨田区は、平成30年度に子育て世帯の定住促進と空き家の利活用を目的として、区内の空き家であった2階建ての長屋(2戸)を、子育て世帯向け住宅(1戸)に改修するというモデル事業を行いました。

この事業では、空き家所有者の協力のもと、区が改修費の一部を助成し、子育て世帯向けの仕様にすることで、築48年の空き家が、安全で安心して過ごせる住宅へと生まれ変わりました。

今後、区はこの事業の効果検証を行い、空き家を子育て世帯向け住宅へ改修する際の支援制度について検討していくこととしています。

空き家所有者ご家族の声

完成した家を見て、ほっとしました。
子育て世帯の方に住んでもらえるのが待ち遠しいです。

どのように使おうか困っていた空き家だったため、区から支援の提案をいただけて安心しました。

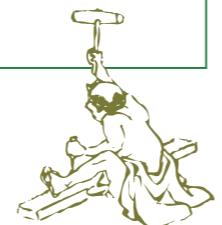
私も子供のころからこの街で過ごし、街の人にもよくしてもらった思い出があります。

入居者の方が決まったら積極的にご近所づきあいをしていきたい思います。

子育て住宅仕様検討者の声

約9坪の狭小物件であったことから、工夫できることは限られていきました。

私も育児真っ最中の“子育て世帯”であるので、真に子育て世帯が魅力を感じてもらえるよう、子育ての視点で見守りやすさや収納の充実リビングの心地良さを工夫しました。



今回活用した助成制度

○子育て世帯の定住促進に係る空き家の利活用支援事業
(都市計画部住宅課担当)

○木造住宅耐震改修促進助成事業
(都市計画部防災まちづくり課耐震化担当)

○防火・耐震化改修促進助成事業
(都市計画部防災まちづくり課不燃化担当)



主な子育て世帯向け仕様

1 住宅の広さ

子育て世帯が居住するのに適した広さにするため、狭小な二戸の住宅を一つにしました。



改修後



2階 1戸
1階 1戸
計 2戸
改修前

2 収納スペースの確保

ロフトや収納スペースを十分に確保しました。



3 親子の交流が生まれる場所の創出

常に親子で一緒に過ごせるよう、リビングとキッチンの間仕切りをなくしました。



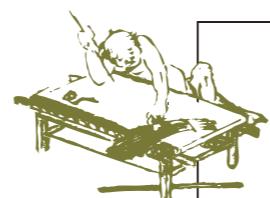
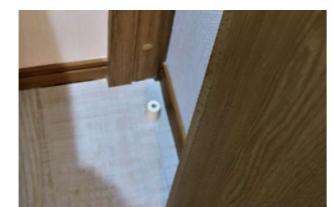
4 使いやすい階段

子どもや子どもを抱っこした親が使いやすいよう、階段の勾配を緩やかにしました。



5 安全に配慮した建具等

子どもが安全に過ごせるよう、ドアストッパーの設置や壁の出隅の面取り等を行いました。



助成制度につきましては、下記にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 墨田区 都市計画部

住宅課

防災まちづくり課

☎ 5608-6215

☎ 5608-6268 (不燃)

☎ 5608-6269 (耐震)